計算科学技術部会員　各位

計算科学技術部会活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。
部会企画小委員長　和田です。
先のメールの日時記載欄に間違いがありましたので、訂正させていただきます。

春の年会の部会企画セッションでは下記の通り、データ同化技術について開催いたします。
年度末お忙しいところと存じますが、多数のご参加をお待ちしております。

記

開催日時：
2024 年 3 月 28 日（木）　13:00～14:30
開催会場：
M 会場（近畿大学東大阪キャンパス　21 号館 4F 21-424）
講演目次：
3M_PL01 データ同化技術の展開と原子力における期待　（鷲尾　隆 先生、大阪大学　産業科学研究所）
3M_PL02 データ同化研究の最先端と将来展望　（三好　建正 先生、　理化学研究所　データ同化研究チーム）
3M_PL03 総合討論
企画概要：
原子力の安全性と経済性の向上には、高度なシミュレーション技術とその信頼性向上が不可欠である。
シミュレーション技術の高度化や信頼性向上のために、様々な分野でシミュレーションと実世界のデータをつないで予測値を高精度化するデータ同化技術が注目されている。特に気象学ではその進展が顕著である。
本セッションでは、データ同化技術の原理から近年のデータ同化技術研究、原子力分野での応用期待について紹介する(3M_PL01)。
データ同化技術が発展している気象学での最先端研究や異分野展開の現状と展望について紹介し(3M_PL02)、原子力分野への展開可能性について議論する(3M_PL03)。

以上

3M_PL01,02 の講演時間は 1 件当たり 30~40 分程度を、総合討論は 10~15 分程度を予定しています。
データ同化技術について基礎から最先端研究まで講演いただける貴重な機会かと思います。
多数のご参加と、活発な質疑や議論いただけますと幸いです。
部会企画セッションは部会員以外も自由に参加いただけます。
貴組織内でご興味を持っていただけそうな方にもご案内いただけますと幸いです。

※ 部会企画セッションのテーマ案を随時受け付けております。
ご要望ございましたら、気軽に和田までご連絡いただけますと幸いです。

＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃
和田　怜志（Satoshi WADA）
東芝エネルギーシステムズ株式会社
＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃＃